

平成26年 網走市議会
総務文教委員会会議録
平成26年2月13日(木曜日)

○日時 平成26年2月13日午後3時00分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 網走市防災ガイドブックについて
2. ソチパラリンピック出場選手応援団の派遣について
3. その他

○出席委員(6名)

委員長	平賀 貴 幸
副委員長	井戸 達 也
委員	飯田 敏 勝
	近藤 憲 治
	高橋 政 行
	七夕 和 繁

○欠席委員(0名)

○委員外議員(1名)

議長	小田部 善 治
----	---------

○傍聴議員(1名)

金 兵 智 則

○説明者

副市長	大澤 慶 逸
企画総務部長	川田 昌 弘
総務課長	大島 昌 之

.....
社会教育部長 後藤 伸 次
スポーツ課長 岩本 博 隆

○事務局職員

事務局 長	佐藤 明
次 長	吉田 正 史
総務議事係長	岩尾 弘 敏
係	松山 俊
係	田中 康 平

午後3時00分開会

○平賀貴幸委員長 お疲れさまです。

ただいまから総務文教委員会を開催いたします。

本日の委員会は、議件2件について審査をいたします。

最初に、網走市防災ガイドブックについてであります。

説明を求めます。

○大島昌之総務課長 網走市防災ガイドブックについて御説明をいたします。資料1号をごらん願います。

1の概要についてでございますが、日ごろからの備えや災害ごとの対応や行動、防災情報など、または防災や災害発生時に必要な事項、ハザードマップを一冊にまとめ、新たに網走市防災ガイドブックを作成いたしました。

網走市はこれまで防災マップや洪水ハザードマップ、津波ハザードマップ、津波防災のしおりを作成し、配布してまいりました。

その後、北海道によりオホーツク海岸の津波浸水予測の公表や市内の崖地や急傾斜地など、土砂災害警戒区域等の指定があり、また、市が昨年7月から運用を開始いたしましたお知らせメール@あばしりのほか、北海道開発局や气象台、北海道などが携帯電話、インターネットを使った防災情報の提供を行っていることから、これらの情報を掲載することといたしました。

作成に当たりましては、子どもから高齢者まで広い年齢層に対応するため、見やすさ、わかりやすさに配慮するとともに、内容や表現、文字の大きさなどにつきましても、社会福祉協議会や町内会連合会、市老人クラブ連合会、民生委員児童委員連盟網走市支部などからも御意見等をいただき反映をさせております。

現在、印刷製本を進めておりますことから、本日は現物ではなく、カラーコピーしたものでお示しをしておりますが、ガイドブックの仕様はA4版で47ページ、主な内容につきましては、資料の2に記載のとおりとなっておりますが、主なものとして、(2)の地域防災力の向上では、社会福祉協議会や町内会連合会、老人クラブ連合会、市などで構成しております網走市地域福祉会議で取り組んでいる防災福祉の地域づくりの概要を掲載し、地域で

の共助の仕組みや活動を啓蒙することとしております。

また(6)と(7)のハザードマップにつきましては、新たにQRコードをつけまして、タブレットやスマートフォンでも見るができるようにしております。このマップにつきましては、随時最新のマップが見られるように更新していくこととしております。

今月の21日以降、町内会連合会各区長に御協力をいただきまして、全戸に配布することとしております。また、転入者には届け出の際に市民課から配付することとしております。あわせて市ホームページでもPDFに変換したのですが、掲載をしてまいりたいというふうに考えております。

説明は以上でございます。

○平賀貴幸委員長 それでは質疑に移ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

説明についてはよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○平賀貴幸委員長 それでは次に移ります。

次、議件のほうはソチオリンピック出場というふうになっておりますけれども、ソチパラリンピック出場選手応援団の派遣についてであります。

説明を求めます。

○大島昌之総務課長 ソチパラリンピック出場選手応援団の派遣についてでございます。

資料2をごらん願います。

既にご存じとは思いますが、来る3月7日から16日までの10日間にわたって開催されます、ソチパラリンピックに狩野亮選手が出場いたしますことから、その活躍を応援するため応援団を派遣することいたしました。

狩野選手が出場を予定している競技のうち、3月8日と9日の両日に行われますスキーアルペンのダウンヒルとスーパードルフトを応援することとしております。

当市から参ります応援団につきましては、市から2名、議会から1名の計3名で、3月6日に女満別空港から出発し、翌7日にモスクワを經由してソチに入りまして、3月8日と9日の競技を応援した後、10日にソチを出発し、11日に帰国することとしております。

説明は以上でございます。

○平賀貴幸委員長 はいそれでは質疑に移ります。

何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

説明についてはよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、これについては確認させていただきました。

○平賀貴幸委員長 続いてその他であります、行政視察についてであります。

まず、行政視察を来年度も実施するという事によろしいかどうか確認をしたいと思いますが、実施するという事によろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

はい、それでは確認をさせていただきました。

次に、日程、視察項目、視察先などなのですが、まず日程であります、例年2年目と4年目の年には5月に実施をしておりましたが、5月の実施ということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

はい、それでは5月の実施ということにさせていただきます。

日程をある程度決めておきたいのですが、カレンダーちょっと見せていただけますか。

連休等もありますので、日程的には12日の週、19日の週、それから25日の週というふうになるのですが、実は30日に総務文教委員会が予定をされているという関係もありますので、できれば早い日程のほうがいいのかなと思っておりますが、いかがでしょうか。

例えば、12日からの日程のところというふうにも決めてしまえば決めてしまいたいのですが、よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

はい、12日の週で調整をするということにいたします。

次に視察項目や視察先ですが、今まだ皆さん、これというものをお持ちではないと思っております、次回の委員会が24日の予定ですので、そのときに持ち寄っていただいて協議をするということにしたいと思います、それによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

はい、それではそのようにさせていただきたいというふうに思います。

それでは、行政視察については以上です。

○平賀貴幸委員長 そのほか、理事者のほうから何かございますか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

よろしいですね。特にないということで。

委員の皆さんのほうからは。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

はい、それではこれにて総務文教委員会を終わります。

お疲れさまでした。

午後 3 時 07 分閉会
